

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 3月31日
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 100株
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵送物送付先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9：00～17：00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 ＊トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

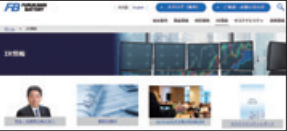
公 告 方 法 電子公告（<https://www.furukawadenchi.co.jp/>）
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

○上場株式配当等の支払に関する通知書について
同封の配当金計算書は、租税特別措置法の規定に基づく支払通知書をかねております。
証券口座での配当金受取りをご指定の株主様の場合、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われますので、確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社へご確認ください。

HOME PAGEのご紹介

当社ホームページではIR情報をはじめとする、
さまざまな情報をタイムリーにお届けしております。
ぜひご覧ください。

<https://www.furukawadenchi.co.jp/>



古河電池株式会社
〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川二丁目4番1号
TEL：(045) 336-5034

FB 古河電池株式会社

第90期 株主通信

2024年4月1日から2025年3月31日まで

株主の皆様へ／事業の概況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第90期（自2024年4月1日 至2025年3月31日）の事業概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、欧米の金融引締めや中国の不動産市場の停滞による景気の下振れリスク等により先行き不透明な状況にあります。

我が国経済においては、雇用・所得環境の改善の下、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復傾向となりました。一方で海外景気の減速が景気の下振れリスクとなっている他、物価上昇の継続、通商政策などアメリカの政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

蓄電池業界においては、カーボンニュートラルに向けた、再生可能エネルギーの利用拡大が着実に進み、また、最近では少

し動きが鈍化しているとはいえ、世界的に自動車の電動化が進む事は確実なトレンドであります。一方で、円安による資源コストの上昇や地政学的リスクが引き続き課題となり、厳しい経営環境となる事が想定されます。

当社グループにおいては中長期的にサステナブル視点で事業を強化・拡大し、お客様や社会から期待に応えられる会社となるべく、SDGsの目標達成に貢献するグローバル戦略の推進、基幹事業である鉛電池での収益向上、次世代電池を含む新製品開発と新しいソリューションビジネスの立上げ、サステナブル経営のための人材育成による革新力の蓄積を推進してまいりました。

当社グループの売上高は前期比9,362百万円（12.4%）増加し84,818百万円となりました。これは、主に自動車向けの販売が堅調に推移した事によります。このうち海外売上高は34,046百万円となり、売上高全体の40.1%となりました。

損益面につきましては、営業利益は原材料並びに部品価格等が高騰したものの、国内外での販売が堅調に推移したことにより前期比2,267百万円増加し5,500百万円（前期は営業利益3,233百万円）、経常利益は前期比2,309百万円増加し5,726百万円（前期は経常利益3,417百万円）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は前期比330百万円減少し2,244百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益2,574百万円）となりました。

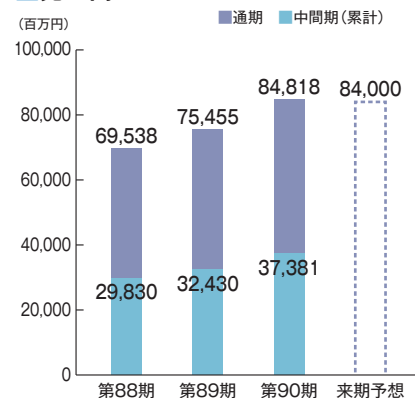
当社グループでは引き続き、総力を結集して事業の拡大及び利益の増大を目指してまいりますので、ご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

2025年6月

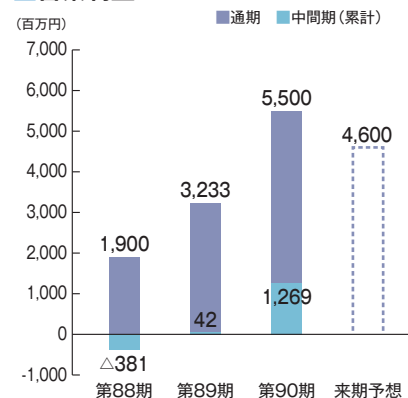


代表取締役社長
黒田 修

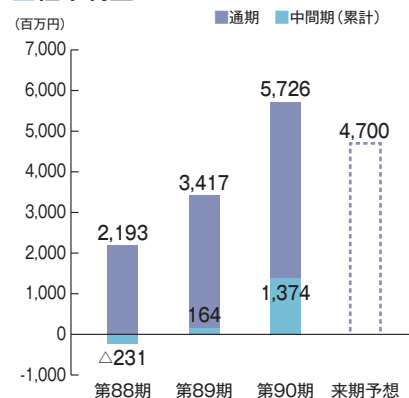
売上高



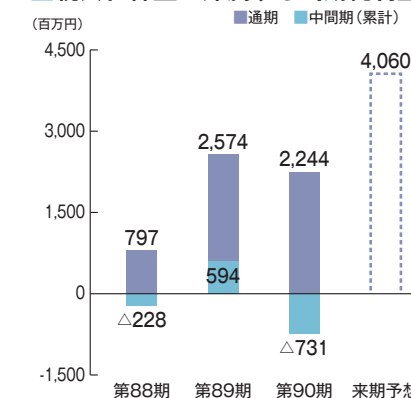
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



5月22日公開
決算補足説明資料はこちらから



キャノン電子株式会社（美里事業所）にてESS実証試験を開始

古河電池は、キャノン電子（美里事業所）に開発中のESS（電力貯蔵システム）を納入いたしました。本実証試験のシステムでは、守衛所屋根上に設置した太陽光パネルとESSを組み合わせる構成となっています。太陽光発電による余剰電力の充電を行い、太陽光発電の発電量が不足する時間帯に放電することで、太陽光発電の有効利用、自家消費によるCO₂排出量の削減の他、停電時にはBCP対策の一環として守衛所へ電力を供給します。再生可能エネルギーを安定的な電源として利用することのできる電力貯蔵システムの構築を目指し、お客様のニーズに応える満足度の高いシステム製品やサービス開発のため、本実証試験を通じて得られたデータや知見を活用してまいります。



ESS外観

月面着陸に成功！ 小型月着陸実証機「SLIM」

宇宙航空研究開発機構（JAXA）より ミッション達成の感謝状を拝受

運用時、日陰により太陽電池パネルからの電力供給が停止した際や、月面着陸フェーズで想定された約20分間の降下中に電力供給の役割を果たし、また着陸後は、電力供給を通じて地球との通信をサポートしました。ミッション達成を記念して、宇宙航空研究開発機構（JAXA）より感謝状を拝受いたしました。



感謝状

第54回 日本産業技術大賞 文部科学大臣賞を受賞

宇宙航空研究開発機構(JAXA)と、当社を含む12社合同での受賞となりました。当社が開発した電池は従来よりも大幅な軽量化を実現、SLIMの目標の1つであった電池を含めた電源システムの軽量化に貢献いたしました。



新発売

2024年7月、アフターマーケット向けタクシー専用ENタイプバッテリーLYDENシリーズを発売しました。近年、CO₂の排出量を抑える環境に配慮したハイブリッド車タクシーの需要が世界的に高まっています。これらのハイブリッド車タクシーでは、一般車に比べて、無線機や配車アプリのタブレット端末、ドライブレコーダーなどによって電力供給負荷が大きいため、より高い耐久性が求められています。そのような過酷な使用環境に対応すべく、従来よりも容量・大電流放電性能と寿命性能を向上させた日本車仕様のENタイプバッテリーを新たに発売いたしました。今後も市場のニーズに応えた製品を開発し、持続可能なモビリティ社会の実現に貢献してまいります。



タクシー専用ENタイプバッテリーLYDEN

古河電池 ESG/SDGsの取組み

スポーツ協賛

スポーツチームやイベントへの協賛、ボランティア活動等を通じて、コミュニティや社員の健康増進、地域活性化に貢献しています。



©JEFUNITED

サッカーチーム
【ジェフユナイテッド市原・千葉】
アシストスポンサー



サッカーチーム
【いわきFC】
サポートパートナー



プロアイスホッケーチーム
【H.C. 栃木日光アイスバックス】
オフィシャルパートナー



横浜マラソン2025横浜サポーター



2025世界トライアスロンシリーズ横浜大会
YOKOHAMA SUPPORTERS

会社情報

会社の概況 (2025年3月31日現在)

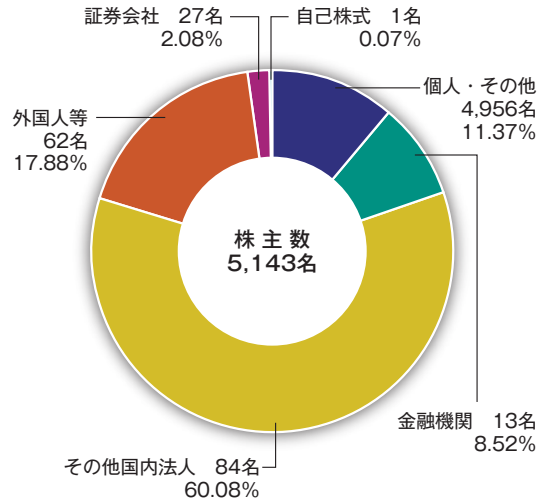
商号	古河電池株式会社 (The Furukawa Battery Co.,Ltd.)	主要事業	鉛蓄電池	自動車用、二輪車用、電動三・四輪車用、 鉄道車両用、航空機用、船舶用、産業用、 産業用太陽光発電システムなど
本社	横浜市保土ヶ谷区星川二丁目4番1号			
設立	1950年9月1日	アルカリ蓄電池		事務機器・OA機器用、計測機器用、UPS用、 防災機器用、航空機用など
資本金	1,640百万円	リチウムイオン電池		ドローン用、ロボット用、人工衛星用など
従業員数	1,127名(単体)	電源装置		直流電源装置、無停電電源装置など
		その他		コンバーター、バッテリーチャージャー、 バッテリーテスター、電気工事、 電気通信工事など

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株	
発行済株式の総数	32,800,000株	
株主数	5,143名	
大株主		
株主名	持株数 (百株)	持株比率 (%)
古河電気工業株式会社	187,812	57.30
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社（信託口）	17,654	5.39
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	12,987	3.96
JP JPMSE LUX RE UBS AG LONDON BRANCH EQ CO	8,277	2.53
JP JPMSE LUX RE NOMURA INT PLC 1 EQ CO	7,716	2.35
古河電池取引先持株会	5,424	1.65
NOMURA INTERNATIONAL PLC A/C JAPAN FLOW	5,344	1.63

(注) 持株比率は自己株式(22,436株)を控除して計算しております。

◆所有者別分布状況



取締役、監査役及び執行役員 (2025年6月24日現在)

代表取締役社長	黒田 修
取締役専務執行役員	河合 哲也
取締役常務執行役員	田口 仁
取締役常務執行役員	外崎 直人
取締役執行役員	小林 慶太
取締役(社外)	江口 直也
取締役(社外)	飯村 北
取締役(社外)	佐藤 達郎
取締役	高木 啓史
監査役(常勤)	上村 高敏
監査役(社外)	小川 幸伸
監査役(社外)	木川真希子
常務執行役員	清水 信明
常務執行役員	井出 雅之
執行役員	樋上 俊哉
執行役員	比佐 壮
執行役員	鈴木 孝光
執行役員	蛭田 友喜
執行役員	吉田 賀一

主要拠点 (2025年6月24日現在)

国内営業拠点	
当社	全国10拠点
販売会社	古河電池販売(株) 全国6拠点 新潟古河バッテリー(株)
国内生産拠点	
当社	今市事業所 (栃木県日光市) いわき事業所 (福島県いわき市) 富山工場 (富山県富山市)
海外拠点	
SIAM FURUKAWA CO.,LTD. (タイ) SIAM FURUKAWA TRADING CO.,LTD. (タイ) PT.FURUKAWA INDOMOBIL BATTERY MANUFACTURING (インドネシア) PT.FURUKAWA INDOMOBIL BATTERY SALES (インドネシア)	
その他	
第一技研工業(株)	(栃木県宇都宮市)
本多電機(株)	(東京都品川区)



富山工場



PT. FURUKAWA INDOMOBIL BATTERY MANUFACTURING